

市長部局に対する市民の意見・要望

本宮第1中学校学区 1ページ ～ 3ページ

本宮第2中学校学区 4ページ ～ 5ページ

白沢中学校学区 6ページ ～ 9ページ

○ 平成27年度 本宮市議会「市民との意見交換会」開催概要

意見交換のテーマ 「定住人口増加への取り組みについて」
「これからの地域のあり方・活性化について」

日程	地区	会場	出席議員	参加市民
1月27日(水)	本宮第1中学校区	えぽか(中会議室)	8名	24名
1月27日(水)	本宮第2中学校区	荒井公民館(和室)	4名	25名
1月27日(水)	白沢中学校区	白沢公民館(第2研修室)	7名	18名

・開催時間は午後6時30分から午後8時30分までのおおむね2時間

【本宮第1中学校区】

◆除染の費用は県や国に出してもらえないのか。自主防災において地区でして欲しいというのを具体的に（早急に）出して欲しい。明確にってもらえば協力できるため自主防災組織のあり方とかを指導してもらいたい。戸建てに住む被災者へ防災無線等の支援をして欲しい。

◆こういう機会にはもっと細かいところまで情報提供して欲しい。東側でも西側でも人通りが出来る物がよいと思う。

◆誤解しないで欲しいが反対しているわけではない。街の建物であってみんなが利用できるものであれば一番よい。審議している細かい内容も教えて欲しい。

◆危険箇所のような狭い道路の整備予定について、今後の実施状況を詳しく説明をして欲しい。五百川駅の看板設置や四号線農協前の看板（へそのまち本宮）のような見えない看板設置は、道路整備もままならないのに実際に本宮市のPRになるとは思わない。そういうものにお金をかけるのであれば、もっと道路をなんとかして欲しい。9区の百日川付近の道路は狭い。

子どもたちはフェンスにつかまりながら通学している。もう何十年も言っている。二年か三年前に予算がついたという話があったが、いまだに直っていない。議員は現場を歩いて道路整備に力をいれて欲しい。

空き家については状況把握が必要だという回答だったが、現在どのくらいあるのか。老人憩いの家の今後の予算化はどうなっていくのか。

排水ポンプ電源喪失はマニュアルがあるから大丈夫だという回答だったが、スイッチはだれが操作するのか等、市民にもつと教えてほしい。

防災訓練に参加しても、だれも何も持ってきていない状況で防災訓練になるのか？訓練のやり方が分からないので、担当者に説明をお願いして欲しい。

人口が増えれば市税も増えて、サービスも良くなると思う。

◆民生委員が一人暮らしの状況や死亡時の連絡先について把握していない。民生委員活動が機能していないのではないかと。対策をしてほしい。

駅を出ると駐車場ばかり。駅の活性化の取り組みをして欲しい。駅を建て替える場合にエレベータ等バリアフリーの対応をお願いしたい。

学力を上げたりスポーツに力を入れて欲しい。

商工業対策をして欲しい。後継者がいないため支援・施策が必要。

農業対策については、ブランド品をつくるとかふるさと納税（大玉村は3千万円）の金額を上げることに力をいれる等のサポートをして欲しい。

県・国の施設（病院、保健所等）の誘致が必要だと思う。

◆現在民生委員は本宮方部52名で毎月定例会を実施している。民生委員一人当たり20名程の（一人暮らし）高齢者を抱えているが、月最低2回は回っているが民生委員だけではとても回りきれない。昨年市から福祉計画が出され、社会福祉協議会でネットワークを作っているのは117行政区の内7カ所だけで連携を密にできていない。行政区長さんとタイアップして地域ネットワークを築いて行きたい。（2事例）どうしても地域のみなさんの

協力がないと(民生委員の)なり手がいない。今後も地域の皆さんの支援を頂きたい。

◆基本的に自分のことは自分でやる。駅東口がさびれたからではなく商店経営者が努力し自分たちで考えることが必要。そこに金を注ぎこんでも予算の無駄遣いになる。空き家対策は予算を組んで業者がやるのでは時間や無駄なコストがかかり時代遅れで市の職員がプロジェクトを組んでやるべき。

通学路の整備についても予算をつけてからやるというのは、時間がかかりすぎる。待機所も2ヶ所作ってもらっても足りない場合は、時間とお金をかけないで、時間帯で交通規制をするというような柔軟な発想をして欲しい。

農業者へはテレビや雑誌で取り上げられるような特産物を作るような、市で期限をつけて予算的支援するとか、飲食店に予算をつけて名物を作るようなプロジェクトを作る提案をして欲しい。個々の農家や商店が自分たちで頑張る意識をもつように、それをバックアップ(応援)するような発想をして欲しい。また市職員も頑張れる組織作りをして欲しい。

◆人口減少を食い止めるには住宅を作るのが一番だと思う。都市計画の中に第1種住居宅専用地域のなかの低層住居専用地域は、住宅を作るには建ぺい率がかなり厳しく「住宅をつくるのは難しい」と業者から聞いた。住宅を建てるには建ぺい率が40、容積率が60%では難しいため、建ぺい率を見直して欲しい。

◆本宮周辺で働いている人に住んでもらう対策と、住んでいる子どもが流出しないようにする対策が考えられるが、子育てしやすい地域、病院も多い、公園も整備され、歯医者や小児科医院も多い、学校も近い、塾も多い等の利便性をもっとPRして欲しい。定住できるかどうかは仕事があるかないかで、将来子どもに住んでもらうためには企業誘致の施策をして、正社員として雇用されるようにして欲しい。

◆交流人口を増やすことが、定住人口を増やすことにつながる。交流人口が増えている「平田村」のような取り組みや発想の転換が必要。(芝桜15年計画、紫陽花・ゆりを植え1年を通して交流人口を増やす取組)

◆堤防拡張および道路拡張により立ち退きで行政区が小さくなっている為、行政区自体がなりたたなくなっている。行政区の再編成を検討して欲しい。

◆地域の行事に参加しない人が増えているなど地域にまとまりがなくなっている。人と人とのつながりが求められてきている。大人を含めた挨拶運動等の地域交流を強化するため、区長さんの指導をして欲しい。

◆自主防災組織が25年度は17あったと思うが、町内会長さんも持ち回りになっているため、自主防災組織の相談員を置いて(手当て等を支給して)、防災組織や地域ネットワークを作るなどの町内会の活性化をしてほしい。

◆1月広報によると3年前から人口が0.7%減っている。

①企業誘致で職場の確保

②定住化の為にインフラの確保(具体的にどうする)

③利便性の確保(駅を中心とした)

④ドーナツ化現象(プラント・エイトタウン) ⑤交流インフラの確保(桜を植える等)の取組が必要。

◆高木地区公民館の移転問題はどうなっているのか。

【本宮第2中学校区】

- ◆本宮駅東西自由通路整備は地域のあり方、活性化にもつながることである。過去に磐越線の通過にあたって、将来予測を見誤った経緯もある。複合施設（図書館など）、東西自由通路、駅舎の整備は百年先を見据えた大きな視点で進めるべきである。これからいろいろ議論になるだろうが要望しておく。
- ◆福島大学に農学部が創設されると聞いているが、その誘致について市、議会では関心をもっているのか。農業試験場も近くにあり誘致は、雇用の拡大、活性化とあわせ、五百川駅の整備もつながるのではないのか。
- ◆しっかりと方向を決めて取り組んで行って欲しい。森林を活用するパレット製造やエネルギー関連の企業を誘致する考えはもっているのか。
- ◆周りがダメだからこそ、うちは受け入れましょうという発想にならないといけないのではないのか。
- ◆本宮駅、五百川駅の立地は、それぞれ違った周辺地域の中にある。整備についても異にした考えのもとに整備を進めて行くべきと考える。特に五百川駅については、駅を核とした周辺整備の計画を立てないで、バラバラでは将来困ったことになるのではないのか。議員には市との議論を深めてもらいたい。
- ◆ハードルは高いと思うが、周辺地域を網羅して整備をどう図っていくかを立てたうえで、駅の整備はどうすべきかを考えて進めて行くことが大切ではないのか。
- ◆25年から30年くらい前に指定された、奥の細道第二自然道が岩根を起点としてあるが、標識がくじけて無くなっている所もあるので、確認して再築して、トレッキングやハイキングのコースとして健康づくり、体力づくりに活用できるよう検討して欲しい。また沿線の大池の堰堤が修復されているが、この池の周辺を整備し健康づくり等に活用するよう議会としても働きかけて欲しい。
- ◆少子化の影響で、本宮市の人口も国勢調査等によると、年間百人くらい減少している。一番問題なのは20代から40代の女性の方々の懇談会等の参加が少ないことである。人口増加に対する取り組みには20代から40代の女性の方々や新たに選挙権を有することになる若者の考えが大きく関わってくると思われるし、施策に反映されなければならない。そのための環境づくりとして対象者やテーマを絞って開催し意見等を聞いて欲しい。また、人口が減少していく中、次世代に負債を送っていく事業等については慎重に取り組んで欲しい。
- ◆本宮に住んで7年目になる。本宮に住むことにした理由は北海道・東北地方の住み良さランキングで1位であって、工業等団地の借金の返済目途がついていると知ったからである。元々住んでいる人には本宮の良さが実感としてわからないかもしれないが素晴らしいことである。さらに住み良さが感じられるよう、市長にも話しているが高校生の通学のためのバス運行が実現されるよう要望するので記録に残して欲しい。
- ◆本宮ゴルフの土地は今どうなっているのか。
- ◆都市計画道路見直し対象路線、新介恵向線の幅員変更 25Mから 16Mへは、駅開発をあげていることと矛盾しているのでは。

◆教育の一環として、小・中学生を対象に子ども議会を開催して欲しい。また、18、19歳の方が選挙権を有することになるが、政治に関心を持ってもらうためと投票率を上げるため、投票にきたらスタンプを押して何回かで特典が得られるようにするとかしてはと思うが。また、今ある295億の借金の返済について説明出来ればお願いしたい。

◆高齢化社会が進行する中であって、高齢者が安心して暮らせように、施設の誘致または整備を考えてもらえないか。また、パークゴルフとかグラウンドゴルフなど、全国から人を呼び込めるようなスポーツ施設をつくってもらえれば地域の活性化にもつながると思う。

【白沢中学校区】

◆今の定住人口増加それに関する対策については良いのかだが、まず基本的にどうやって人口を増やすかが第一関門である。定住人口住宅補助あげますというのは、隣から人を連れてくる人の取り合いである。日本全体の人口が増えるわけではない。高齢・年老いた男女（未婚者）がたくさんいることも、行政では分かると思うが、40歳を超えるとなかなか女性にお付き合いしませんかとは声をかけることが出来ないのではないかと、その辺を行政が課を作り、おせっかい課とか仲人課をつくる。合コンを企画するとか。女性に縁がなくなってくるので結びつける課を行政の中に作って頂きたい。

何でも先にやるという事が大事である。人口が減れば税収が上がらない。行政も大変になる。生物含めて子孫を残す事が大事である。そのうえでの教育、学力のウエイトばかりではなく、結局、命の教育とか、道徳教育が少なく頭でっかちになっている。そういう教育の部分さらにはある程度教育をしながら育てて適齢期に結婚しない独身税を課する。一人では生きていけないみんなに世話になっては生きていけない社会が成り立たないある程度年齢を区切って独身税いくつになれば何千円課税とかと思っている。結婚しないものをどうするかという会議で、マスコミ（テレビ）を使い婚活も良いのではないかと結婚してもらうことに力を入れることが重要である。子育て支援、住宅支援は当然であるが、結婚をしてもらうことが一番のポイントである。あとは行政・議員の皆さん、50年100年後の事も大切なので、備えは惜しまないでやる。きちんと建ててもらいたい3億5億と削って中途半端にやるんだったらやらない。未来のある施設をきちんと作ってもらいたい。

◆FM モットコムが毎日放送している。隣の二本松が40名ほど集めて今月末に男女20名ずつお見合いパーティーをやる。先にやらないと、すぐに大玉が人口増えている。本宮の放送局が二本松のパーティーを放送する。二本松・大玉が増えるという事は白沢地区の若い娘さんを隣の市とか村に行ってしまう可能性がある。取り組むのは難しい問題ではないと思う。議員が、半年かけてご相談しましょうとかでは、どんどん後手を踏むので、ラジオ福島、福島テレビとかおおげさでなくとも FM モットコムを利用し、会費は男子3000円、女子2000円で募集している。申し込みが多い場合であり、抽選で開催することを放送している。簡単に出来るはずなので難しく考えずに即座に動いて頂きたい。年齢的に男女ともに年を取れば子どもを産む育てる環境は難しいので若い世代の出会いの場を早急に見付けてあげてほしい。

◆定住という事は、家族ごとに引っ越し住民になってほしいという事だと思います。県では全体の人口、160万人を予想している。約25年後に何もしなければ減少していくのです。20万人減少する。その時、婚活したから結婚して子どもを産んだではなくて、ここが住み良からだとか住んで多分いいだろう。年頭の挨拶で市長がいう、「安全・安心の住んでよかった」ところなのです。結局、何のために人口を増やしたいかというところと先ほど、大玉で人口がひとりでに増えているのではない。日本一の福祉社会を目指すという事です。ゆりかごから墓場までそれだけ福祉社会になっている。議会でもこの問題を出されたの分かりませんが、そういうところから考えてみてはいかがか？駅の周辺環境整備も大事だが、福祉社会を重点的に整備して頂きたい。

◆婚活、おせっかいの話がありましたが、異論というか、糠沢の八幡に住んでいて東笹田工業団地に勤務している女性が多いと思う。郡山から勤務している方も多し。婚活の企画があれば、地元の企業に未婚の方に出会いの場を紹介して頂きたい。地元の方と結婚できるような働きかけをして頂きたい。

◆今までの意見は大変基本的な考え方でこれが進まないとい人も人口が増えないと思いますが、私は、別な方面から、安達太良ドリームラインが完成し、大分経っておりますが、交通の便が良くなっただけで何の役にも立っていないと思ひます。実際には、道路が折角出来て、大いに活用して頂きたい。例えば、工場誘致や住宅団地造成をするのも良いし、何らかの事業を進めて頂きたいと思ひます。実際に各地域にいろいろな組織がありますが、実際に行政を動かすには大きな力がないと出来ませんので、また何らか動くべきなのかと考へていますが一つ行動を起こして頂きたいと思ひます。

◆昔から本宮からすれば川向側がなかなか発展しない。郡山もそうである。東側が発展しない。大玉は地形が平坦、道路も真っすぐ直線である。前にも言っただが、白沢地区は道路の高低差がありすぎる。これが一番ネックである。時間的にはあまりかからないのだが、道路を一本、高低差をなくし、きちんと歩道を整備し、道路はお金がかかるので言いたくはないのだが、本宮市全体の発展を考へると東側の道路整備が良くなると流れてくるよりも流れていってしまうのが大きいかもしれませんが、道路を利用して活性化する対策を一つ考へて頂きたい。小浜街道、三春街道、雪道と思うところには来たくないと思ひています。平成大橋の道路にしても魔の冬道を考へると冬は通るなよと社員には言っている。一本高低差の無い道路を白沢に向かつて造って頂ければ東側も発展するのかと思ひます。結婚問題は重点ですが、それに伴ってこの問題も大切かと思ひます。

◆水関係についてお聞きしたい。農業用水の事である。生活用水でもある。水利組合費がすごく高いという事で、前は6700円が、500円下げ、6200円となっており助かっている、他の町村に比べ倍とは言わないが、本宮の平坦部、安積疏水では4000円代ですので、ところが、6200円、米が8000円なっしまい、8俵で64000円にしかならない。その中で6400円の水利費を払わないといけない。農業は、ほとんどの方が高齢者である。年金を貰い米代で何とか暮らしており非常に打撃を受けている。さらに用水路は年中生活排水路であり、浄化槽から出たものには、田にはビニールが流れ、買ひ物の袋が流れている。生活排水でもある。農家の水利費で何とかしよう形できている。最近困っているのは、耕作放棄地が増え、草刈りをしない為、水路が詰まってしまう。そうしますと阿武隈川から流れる水量があればいいのだが、詰まってしまう。さらにもう一つ問題なのは、昔からみんなで利用する道、市道、県道そして排水路、川の土手、これは全部農業者の協力により今までやってきた。最近では、農地・水の事業とかさらには多面的機能そういった集落が取り組めば助成金を出しますよという形でやっておりますが、それでは到底間に合わない。そういう事で市が関与する道、水路その他の部分の草刈代で水利費の補填をしていかないと土手の草を刈って稲をつくる状況が続く。あと5年もすると耕作放棄地がまだまだ増える。このような考へから水利費関係、水の流れ、これにもう少しお金を使って貰ひ、農家の負担を軽くし、地域全体で取り組むこと、既に生活排水が年

中流れているので、そういう部分に力を入れ対策をとってもらいたい。

◆さらに市道とか公共の道路の草刈り代にいくらかでも農家の方にもやって頂けないと、誰ももう草刈りをやらなくなりますよ。

◆草刈りの件ですね。年間クリーアップ作戦何回ありますか？何年も前から言っているが、真面目にやっているところとやらないところがある。道路側溝に草がかぶっていて、雨が降ると側溝に流れず道路にあふれている。市長と懇談をしたことがあるが、そういうみんなやると事に対してやらないところにペナルティを例えば行政区にも出すものを減らすとか、何でもやって貰う考えから、みんなで作る市にしなければならない。やりましょうと決められたものに対してはきちんとやる。終了したらそれらを確認する。そしてやっていないところにはペナルティを課す。何年も前からいっている。あと農業は高齢者ばかりで大変ということもあります。最終的にはシルバー人材センターが来てやってくれる。結局、それを観てれば誰もやらない。結局ズルイものが得をして、正直者が馬鹿を見る社会では駄目だ。正直者が喜んで暮らせる社会をつくらなければならない。善悪の判断を曖昧にしているから行政に負担がかかっているのではないかと思う。

◆本宮市には観光客が年間市長の話だと50万人が訪れ、そのうち20万人がアサヒビール園、市には祭り、神社仏閣いろいろなものがあるが、春になると桜の花が咲きます。白岩の塩ノ崎大桜が県指定になっており、来ておりますが、去年4月に二本松から東和に行くと、個人的な桜を見ると、お茶と言ってくる方がいる。いわゆる「おもてなし」というか、合併して9、10年になり、白沢は本宮の、本宮は白沢を知っているのか。それは活性化に繋がるし、どれだけ知っているか「ふるさと検定」をし、市民の方がどれくらい地元の事が分かるか本宮市の検定試験をやってみてはどうか。是非、お願いしたい。

◆塩ノ崎大桜の場合、東京からバスで来る人とカメラを持ってきている人がいるが、話してみると岳温泉に泊まって滝桜、合戦場しだれ桜を見て案内をするが、その程度で終わってしまう。個人でやっている桜もある。なかなかそこまで手がまわらないのかと。観光ばかりでなく

本宮市になってどれだけ分かっているのかという事である。検定試験を宜しく願います。

◆観光関係、本宮、白沢の観光はこれといったものがない。外貨を稼ぐためには、他所から来てお金を使ってもらう。アサヒビール園には相当の方が来て頂いているので岩角山とかそれなりの歴史で結構見ることが出来る場所があると思う。岩角山だったらボランティアで説明してくれる方が常時いるとか。そういう事も考えていかないと観光の部分で収入を得ることも一つの課題である。アサヒビール園ばかりではなくアサヒビール園を市内に観光して頂けるか？検討を頂きたい。

◆ここで話された内容をどういうふうに活用していくのか。心配です。なぜならば、以前、パブリックコメントを2回出したことがあるが、どのように利用されたのかが分からない。議員が来られて意見交換会になっているが、取り上げられないとか、抹消されたりすることが心配です。そういう事はあまり考えたくはないが、だから他で出たような内容を他の地域でもやっているのですとするとまとめることが必要だと思います。議会との対話を重

視した議会を活性化させる住民の中から10人位モニターを募る、それで議会の傍聴会に行き、議員と一緒に課題をまとめていくというモニター制度みたいなのが一つの活性化だと思う。活性化は議員との意見交換だから議員との間での活性化で、議員の活性を狙っただけなのかと思った、最初は。全体の事を考えれば、議員も含めた住民との全体の意見交換会だと思っている。もしそうならば、モニター制度の活用の仕方がある、こういう場所の意見を聞くのではなく、常にそういう住民との意見を聞くことができるのではないか？実施したらどうでしょうか。活性化を簡単にできる行動だと思う。是非、そういう方向で検討を頂きたい。

◆ふるさと納税についてお聞きします。ふるさと納税は、本宮市ではどの位集まっているのか。宣伝が足りないのではないかと思います。